

菊人形づくりの舞台裏を紹介

10月15日(金)から枚方宿鍵屋資料館で企画展

◎チラシあり、関連講座詳細は2枚目

市立枚方宿鍵屋資料館(堤町10-27)は開館20周年記念企画展「菊人形のつくりかた—花と技の融合—」を10月15日(金)から12月15日(水)まで開催する。ひらかたパーク、ひらかた市民菊人形の会などの協力を得て枚方の代名詞ともいえる菊人形をテーマに開催。頭や手足などの部品や制作道具を展示し、「菊師」や「人形師」といったさまざまな職人の技術や工夫など、菊人形が表舞台に出るまでの過程を紹介する。

★ひらかたパークで定期開催された「ひらかた大菊人形」は大正時代から平成17年まで続き、菊人形は枚方の代名詞となっている。企画展では菊人形完成までの過程を知る貴重な資料約70点を展示。

★展示資料(一部)



- ・菊人形の頭(かしら)【写真上】
題目に合わせた人物の頭を、和紙や胡粉などを用いてリアルに制作したもの。
- ・胴殻(どうがら)
菊付けするための菊人形の基礎。竹や藁などを用いて、着物のかたちを表現したもの。
- ・下絵(したえ)
それぞれの題目に合わせた人形や場面構成などのイメージを緻密に描いたもの。

★展示期間は10月15日(金)～12月15日(水) 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)。入館料は一般200円、高校生・大学生100円(要学生証)、中学生以下無料。火曜は休館(祝日の場合は翌日)。

★関連イベント（一般向け）

①講演会「ひらかた大菊人形の歴史」

内容：菊人形を30年以上研究されている川井ゆうさんが菊人形の魅力、ひらかた大菊人形の歴史や当時の職人などについて講演。

講師：菊人形研究家 川井ゆうさん

日時：10月16日（土）午後1時30分～3時

参加費：400円（入館料別途必要）

定員：40人（先着順）

申込：電話で鍵屋資料館（072-843-5128）へ

②菊人形の菊付け実演会

内容：学芸員が制作過程を解説しながら講師の福田実さんが菊人形の菊付け作業の一部を実演。

講師：京阪園芸株式会社 福田実さん

日時：11月6日（土）午後1時30分～2時30分

参加費：300円（入館料別途必要）

定員：30人（先着順）

申込：電話で鍵屋資料館（072-843-5128）へ

<お問い合わせ>

市立枚方宿鍵屋資料館（担当：三桝） ☎・FAX 072-843-5128

会期

令和3(2021)年

10月15日(金)
～12月15日(水)

美しい菊人形が、どのようにして作り上げられているか、ご存じでしょうか？

ひらかたパークにて開催された「ひらかた大菊人形」が盛況を呈したことにより、「菊人形」は枚方の代名詞となりました。

本展では菊人形を作り上げる菊師や人形師などの技についてご紹介し、菊人形が表舞台に出るまでの過程をご覧ください。

特別協力 ひらかたパーク

協力 ひらかた市民菊人形の会

関連イベント

講演会「ひらかた大菊人形の歴史」

講師：川井ゆう氏（菊人形研究者）
10月16日（土） 13：30～15：00

菊人形の菊付け実演会

講師：福田実氏（京阪園芸株式会社）
11月6日（土） 13：30～14：30 ころまで

*新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、展覧会やイベントの日程の変更または中止の可能性がございます。詳細は当館HPもしくはお電話にてご確認ください。

— 花と技の融合 —
菊人形のつくりかた

市立枚方宿鍵屋資料館

開館20周年記念展



市立枚方館

Hirakata-shuku
Kagiya Museum
鍵屋資料館

〒573-0057 大阪府枚方市堤町 10-27
TEL/FAX 072-843-5128

【開館時間】 9時30分～17時（入館受付は16時30分/最終日は16時まで）

【休館日】 毎週火曜日（祝日の場合は開館、翌平日が振替休館）

【入館料】 大人 200円 / 中学生以下 無料

●京阪電車「枚方公園駅」から西へ徒歩5分

●公共交通機関をご利用ください。

●詳細は公式ホームページでご確認ください <http://kagiya.hirakata-kanko.org/>

